

2026年6月1日

ダイナミックマッププラットフォーム株式会社

(お知らせ) ダイナミックマッププラットフォーム、 早稲田大学リーダーシップ開発プログラムに代表・吉村が登壇

ダイナミックマッププラットフォーム株式会社(本社: 東京都渋谷区、以下「当社」)は、2026年5月28日(木)に、早稲田大学グローバル・エデュケーション・センター(GEC)が提供するリーダーシップ開発プログラム「他者のリーダーシップ開発」の講義において、当社代表取締役社長 CEO の吉村 修一が登壇しましたことをお知らせいたします。



「他者のリーダーシップ開発」講義の様子

本プログラムは、リーダーシップを特定の立場や資質に依存するものではなく、「成果達成に向けて他者に影響を与える力」として捉え、組織のあらゆる階層の人材が身に付けるべきスキルとして習得することを目的としたものです。特に、「目標共有」「率先垂範」「相互支援」の3つを軸に、権限に依らないリーダーシップの実践力を養うことを重視しています。

当日は対話形式にて講義が実施され、学生からの質問を起点として議論が展開されました。吉村は、当社の事業内容および自身の業務内容を紹介するとともに、組織における意思決定や人材マネジメントに関する考え方について説明しました。

また、学生が本プログラムで学んでいるリーダーシップの考え方と、実際の企業経営や事業現場における実践との関係性について、具体的な経験や事例を交えながら言及しました。加えて、変化の大きい事業環境において、個々人が主体的に影響力を発揮することの重要性や、周囲のメンバーのリーダーシップ発揮を支援する環境づくりのあり方についても議論が行われ、学生との双方向の対話を通じて理解を深める機会となりました。

当社は今後も、こうした教育機関との連携を通じて、次世代人材の育成や社会との接点創出に貢献するとともに、当社の取り組みや知見の発信を継続してまいります。

<早稲田大学リーダーシップ開発プログラム 概要>

- ・日時 5月28日(木)17:00～17:50
- ・場所 早稲田大学 早稲田キャンパス 22号館5階501

公式サイト: <https://www.waseda.jp/inst/gec/gec/program/leadership/>

<ダイナミックマッププラットフォーム株式会社について>

ダイナミックマッププラットフォーム株式会社は日本政府によるバックアップのもと、国内自動車メーカー10社等の出資により設立されました。日本をヘッドクォーターに、北米・欧州・中東・韓国に拠点を構え、現在26ヶ国で事業を展開。自動運転や先進運転支援システム(ADAS)をはじめ、シミュレータ環境構築、インフラ管理、除雪支援など、幅広い用途に向けて高精度3次元データを提供しています。

「Modeling the Earth」=地球のデジタル化をビジョンに、高精度3次元データのプラットフォームとして、様々な産業分野におけるイノベーションを共創します。

設立: 2016年6月

本社: 東京都渋谷区

代表者: 吉村 修一

事業内容: 自動運転・ADASをはじめ多様な産業を対象とした高精度3次元データの提供

公式サイト: <https://www.dynamic-maps.co.jp/>

公式 X: https://x.com/dynamic_maps